

# 令和3年度 第17回 正副会長会

日時：令和3年12月16日（木）  
午後2時30分～3時45分  
会場：板橋法人会館3階会議室

出	平野、浦田、 森田、長谷川、
席	吉川、坂口

## 次 第

※資源保護のため、両面印刷している資料があります。

○司会進行：浦田総務担当副会長

### I. 会長挨拶

### II. 議 題

1. 前回正副会長会審議結果概要【資料1】
2. 審議事項
  - (1) 新年賀詞交歓会実施要領（案）について【資料2】
3. 所管事項報告
4. 調整事項
5. 報告事項
  - (1) 税をテーマとした川柳コンクールの状況について【資料3】
  - (2) 会員の状況（東法連報告数値）について【資料4】
6. その他

### III. 次回日程（※次回以降の会議の開催日時の場合）

会 議 名	日 時	会 場
正副会長会	1月20日（木）15:00～15:45	法人会館3階会議室
常任理事会	1月20日（木）16:00～17:00	法人会館3階会議室

## 令和3年度 第16回 正副会長会 審議結果概要

【令和3年12月2日（木）・平野、浦田、森田、長谷川、吉川、坂口】

※川柳コンクールについて、全国的に展開する必要性について、そのことに価値があるのか、また、賞品が区外に渡ることについても議論があり、各賞の受賞者の地域分布を調べるよう指示があった。

※結論としては、区内入賞者の割合や本来の目的やあり方について調べて報告すること。また、来年度に向けては、委員会で検討してもらうこととした。

### 1. 審議事項等

(1) 公益社団法人板橋法人会 職員就業規則の改正について

※了承。理事会に提案する。

(2) 公益社団法人板橋法人会 資産管理運用規程の制定について

※了承。理事会に提案する。

### 2. 所管事項報告

(1) 写真使用同意書について

※この同意書をもってHPで募集を再開する。

※謝礼の件については、再度委員会で検討する。

(2) 広報誌受賞者紹介ページについて

※このレイアウトで了承。

### 3. 調整事項

(1) 新年賀詞交歓会実施要領案について

・令和4年1月24日（月）文化会館大会議室（会場確保済）

※基本的対策徹底期間であり、三つの密を回避するため、式典のみの開催とする。

※開催時間を繰り上げ、16時開演とする。

※出席者は、支部長までとし、来賓にはお土産を準備する。

### 4. 報告事項

(1) 次年度の総会日程について

・令和4年6月10日（金）午後4時開催 区立グリーンホール

### 5. その他

(1) 事業研修・税制委員会報告【追加報告】

※3/10の17時からグリーンホールで「銀座のママが語る経営力・人間力・ビジネス力」のセミナーを開催する。参加者100名を予定している。

※スキルアップセミナーについては、1/21に予定している第3回の委員会で詳細を検討する。

(2) 青年部会報告【追加報告】

※12/7にワンポイントレッスンを開催。その後に忘年会を開催する。

(3) 音楽の絵本について【追加議案】

※観覧者の把握については、文化会館で行っている方式を取り入れて実施する。

※開催にあたり人員配置については、安全を確保するため警備会社に委託する。

(4) j-comの正月の挨拶について【追加議案】

※音楽の絵本でなく、実際に行っている講習会や説明会などを挨拶原稿に入れる。

### 次回日程

※1月6日に予定している正副会長会は中止とする。

令和3年12月13日

## 令和4年 新年賀詞交歓会 実施要領 (案) 式典のみ

事業区分：共益事業

1. 開催日時 令和4年1月24日(月) 15時30分 開場  
16時00分 開宴
2. 会場 板橋区立文化会館 大会議室(4階)  
板橋区大山東町51番1号 TEL 3579-2222
3. 内容  
(司会) 副会長 浦田 秀明  
平野 慎治  
(1) 会長挨拶  
(2) 来賓祝辞 板橋税務署長 堰 楽昌 樹 様  
板橋区長 坂本 健 様  
都税事務所長 小野 誠 様  
東京税理士会板橋支部支部長 田中 千 税 様  
(3) 来賓紹介 (来賓者名簿をもって代える。)  
(4) 閉会 副会長 長谷川 孝一  
※懇親会は実施しないため、乾杯と中締は行わない。
4. 会費 無料(式典のみ実施のため)
5. 来賓 板橋税務署長・板橋区長・都税事務所長・税理士会支部長  
・顧問税理士・受託会社
6. 案内状文案 来賓者用(別途作成)
7. 出席者 全参加者着席(本部役員限定(55名(事務局除く)))

本部役員	14名	
支部長・部会長	20名	
会員	0名	
来賓	10名	
顧問・相談役・参与	11名	令和1年度人数(対象:17名)
総務委員(本部除く)	0名	
新入会員	0名	招待しない
事務局	7名	
合計	62名	
8. 出席会員のとりまとめ ⇒ 本部役員限定のため行わない
9. 賀詞交歓会(懇親会) ⇒ 実施しない
10. お土産 ⇒ 来賓のみに渡す

## 令和4年 新年賀詞交歓会 進行要領・役割分担（案）

時程	次第	進行要領	担当者
16:00～		司会者挨拶	浦田 副会長
16:02～	会長挨拶	会長 ひらの しんじ 平野 慎 治	平野会長
16:05～	来賓祝辞	板橋税務署長 せきらくまさき 堰 楽 昌 樹 様	
16:08～		板橋区長 さかもと たけし 坂 本 健 様	
16:11～		板橋都税事務所長 おの まこと 小 野 誠 様	
16:14～		東京税理士会板橋支部 支部長 たなか ちから 田 中 千 税 様	
16:20～	来賓紹介	司会者より、ご芳名簿をもって来賓紹介に代える旨を伝える。	浦田 副会長
16:30	閉会	板橋法人会 副会長 はせがわ こういち 長谷川 孝 一	長谷川 副会長

令和4年1月24日 新年賀詞交歓会 来賓者名簿

令和3年12月13日

	団体名	氏名	案内		団体名	氏名	
	○板橋税務署						
1	板橋税務署長	堰 楽 昌 樹 様		7	板橋法人会 顧問税理士	倉 林 秀 雄 様	
2	同 副署長	手 塚 和 宏 様	お断り	8	板橋区町会連合会 会長	平 塚 幸 雄 様	お断り
3	同 総務課長	植 村 昌 文 様	お断り	9	板橋区商店街連合会 会長	木 田 孝 雄 様	お断り
4	同 法人課税第1部門 統括官	喜 作 敬 様	お断り	10	板橋区商店街連合会 専務理事	白 石 淳 様	お断り
5	同 法人課税第1部門 上席調査官	嶋 崎 良 太 様	お断り	11	一般社団法人 板橋産業連合会会長	大 島 隆 夫 様	お断り
	○板橋区役所			12	同 事務局長	真 野 英 人 様	お断り
6	板橋区長	坂 本 健 様		13	板橋区観光協会 会長	別 府 明 雄 様	お断り
7	副区長	橋 本 正 彦 様	お断り	14	東京商工会議所 板橋支部 会長	岩 月 宏 昌 様	お断り
8	同 教育委員会 教育長	中 川 修 一 様	お断り	15	同 事務局長	近 野 孝 行 様	お断り
9	同 総務部長	尾 科 善 彦 様	お断り	16	板橋区社会福祉協議会 会長	相 田 義 正 様	お断り
10	同 総務部課税課 課長	木 曾 博 様	お断り	17	板橋優法会 会長	津 野 田 修 様	お断り
11	同 資源環境部 部長	久 保 田 義 幸 様	お断り	18	日本公認会計士協会 東京会 板橋会 会長	小 野 慎 一 様	お断り
12	同 資源環境部 環境政策課 課長	宮 津 毅 様	お断り	19	公益財団法人 板橋区産業振興公社 事務局長	大 森 恒 二 様	お断り
13	同 産業経済部 部長	堺 由 隆 様	お断り		○金融関係		
14	同 産業振興課 課長	小 林 惣 様	お断り	1	㈱日本政策金融公庫 板橋支店 国民生活事業 支店長	白 根 美 保 様	お断り
15	同 子ども家庭部 部長	田 中 光 輝 様	お断り	2	同 融資課長	石 垣 恵 市 様	お断り
16	同 子ども家庭部 子ども政策課 課長	雨 谷 周 治 様	お断り	3	㈱日本政策金融公庫 池袋支店 中小企業事業 事業統轄	和 田 徹 様	お断り
	○板橋都税事務所			4	東京信用金庫 板橋支店 支店長	内 藤 雅 也 様	お断り
17	板橋都税事務所長	小 野 誠 様		5	巢鴨信用金庫 板橋支店 支店長	齋 藤 一 郎 様	お断り
18	同 副所長	市 川 孝 雄 様	お断り		○受託会社		
	○区議会			6	大同生命保険(株) 池袋支社 支社長	山 口 貴 志 様	
19	板橋区議会議長	坂本あずまお様	お断り	7	同 第一営業課長	中 橋 伸 允 様	
	○警察署			8	AIG損害保険(株) 法人会戦略推進部長	鈴 木 克 利 様	
20	板橋警察署 署長	大 村 昌 志 様	お断り	9	アブラック 東京第一支社 支社長	木 上 昌 二 様	
21	志村警察署 署長	羽 田 保 義 様	お断り	10	同 東京第一支社	沼 上 裕 貴 様	
22	高島平警察署 署長	濱 田 里 司 様	お断り		○報道関係		
	○消防署			11	一般財団法人 大蔵財務協会 販売局 販売部	太 田 原 浩 様	お断り
23	板橋消防署 署長	長 谷 川 清 美 様	お断り	12	(株)税経	佐 野 雅 朗 様	お断り
24	志村消防署 署長	手 塚 康 長 様	お断り	13	エヌピー通信社 企画編集部	近 松 俊 宏 様	お断り
	○友誼団体			14	区民タイムス社 主幹	阿 由 葉 敏 行 様	お断り
1	東京税理士会 板橋支部 支部長	田 中 千 税 様					
2	板橋納税貯蓄組合連合会 会長	田 中 良 幸 様	お断り				
3	公益社団法人 板橋青色申告会会長	大 戸 孝 宏 様	お断り				
4	同 専務	小 澤 清 様	お断り				
5	板橋間税会 会長	安 達 博 一 様	お断り				
6	東京小売酒販組合 板橋・志村支部 代表支部長	吉 田 隆 様	お断り				
	官公署関係 24名				友誼団体 19名		
	出席 名 欠席 名	対象者合计数	57名		金融・受託・報道 14名		

## 新年賀詞交歓会 支部・部会別出席想定人数(本部役員限定)

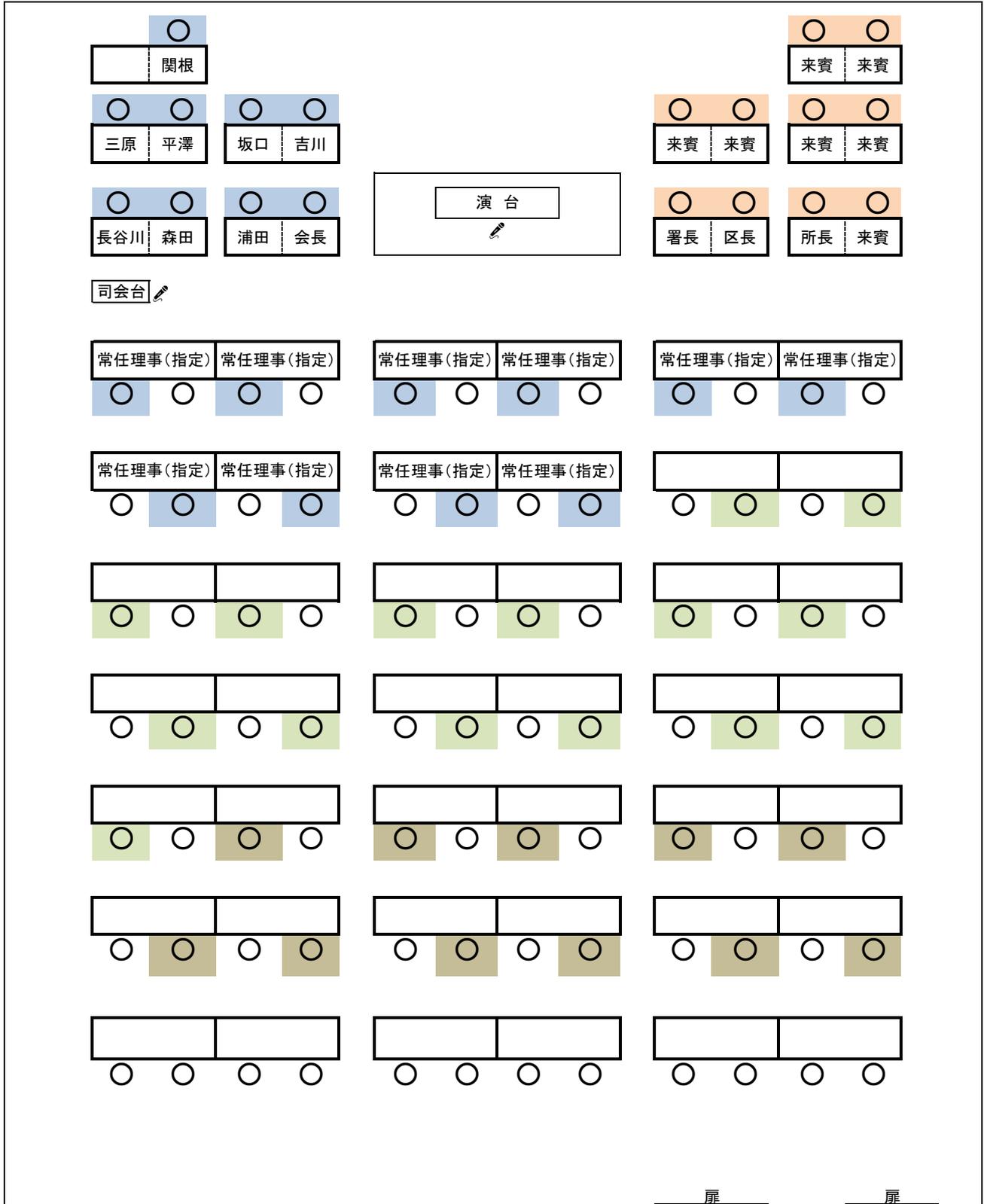
ブロック・部会	部会担当副会長	ブロック担当常任理事	出席者数				合計	所属正副会長	所属常任理事	所属監事	
			支部・部会	支部長・部会長	本部	支部長部会長					会員
1	—	瓜生一仁	1	萩原利光	1	1		2	浦田秀明		
			2	松島 吾	1	1		2		姫野祐子	
			3	瓜生一仁	2	1		3	森田 稔	奥積賢一	
			4	浅川文夫	3	1		4	平野慎治	武居弘市	平澤勇彦
2	—	須藤康司	5	大野喜一	1	1		2			三原寿太郎
			6	篠 連一郎	0	1		1			
			7	高橋祐治	1	1		2		須藤康司	
3	—	山上吉弘	8	山上吉弘	0	1		1			
			9	品川聖一	1	1		2	長谷川孝一		
			10	榊原雅隆	0	1		1			
			11	鈴木浩実	0	1		1			
4	—	荒木秀幸	12	江口秀明	2	1		3	坂口武雄		関根勝臣
			13	荒木秀幸	1	1		2	吉川 孝		
			14	内田英雄	0	1		1			
5	—	吉田博之	15	篠口市郎	0	1		1			
			16	伊藤朋弘	1	1		2		吉田博之	
			17	金子 文	0	1		1			
青年部会	森田 稔	—	青年部会	高津将弘		1		1			
女性部会	浦田秀明	—	女性部会	船橋昌子		1		1			
源泉部会	吉川 孝	—	源泉部会	白飯文人		1		1			
			顧問・相談役・参与	令和1年時					11		
			総務委員	本部役員除く					0		
			小計		14	20	0	0	45		
			来賓						10		
			受託	推進員					0		
			事務局						7		
			合計						62		

# 新年賀詞交換会配席図(案)[着席・一部座席指定制]本部役員限定

日時: 令和4年1月24日(月)

場所: 板橋区立文化会館4階大会議室

○=椅子



- 来賓(10名)
- 正副会長・常任理事・監事(19名)
- 支部長(常任理事除く)・源泉部会長(15名)
- 顧問・相談役・参与(令和1年度:11名)

法人会役員受付

来賓受付      来賓専用クローク

## 新年賀詞交歓会 従事者役割分担（案）（開催当日）

編成	人員	氏名
		役割分担
総務 委員長	1名	浦田秀明 統括
総務委員	0名	
女性部	0名	
大同生命 (推進員)	0名	
A I G (来賓以外)	0名	
事務局	7名	進行（局長） 会場設営（全員） 写真撮影（担当：宮崎） ①法人会役員受付（担当：工藤・石川） ②来賓受付、来賓専用クローク対応（来場時） （担当：中村・成田・（宮崎）） ③来賓の座席案内（担当：宮崎・樋口） ④お土産引き渡し、来賓専用クローク対応（退場時）（全員）  ※配付資料の封筒入れは、事務局で事前に行い、賀詞交歓会開始前に全座席のテーブルに机上配付する
備考		【4階ロビー案内】出席者が本部役員限定のため行わない 【会場内案内】懇親会が無いため行わない 【来賓への資料配付】来賓、本部役員とも、資料は机上配付するため、行わない

新年賀詞交歓会会場 従事者配置図（案）（4階大会議室）

演台

資料は来賓、法人会役員とも  
事前に机上配布する

(入口)

配席図

正副会長・常任理事  
・監事

正副会長・常任理事・監事⇒  
①ネームプレートを渡す  
②指定席への着席を依頼する

事務局:  
工藤・石川

法人会役員受付

①

理事(含む)・支部長  
・顧問・部  
・相会

ロビーと会場内の二手  
に分かれて案内する

来賓の座席案内  
(宮崎・樋口)

③

→  
E・V  
ホール

来賓専用クローク

来賓受付  
お土産引き渡し場

クローク受付台

理事・顧問・相談役・参与⇒  
①ネームプレートを渡す  
②自由席への着席を依頼する

来場時: 胸章付け  
お土産引き換え券渡し

②

事務局: 中村・成田・(宮崎)

退場時: お土産引き換え券受取  
お土産渡し

←  
W・C

ロビー

ロビー設置  
の机と椅子  
を来場者用  
に置く

クローク  
(10名分)

令和3年12月17日

板橋区長  
坂本 健 様

公益社団法人 板橋法人会  
会 長 平野 慎治

新年賀詞交歓会のご案内

謹啓 貴台ますますご清栄のことと存じます。

さて、平素より当法人会活動につきましては、深いご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

つきましては、板橋法人会主催による新年賀詞交歓会を下記のとおり開催いたしますので、ご多忙のところ大変恐縮でございますが是非ご来席下さいますよう、ご案内申し上げます。

**\*なお、大変恐縮でございますが、当日は一言ご祝辞を頂戴いたしたく、  
お願い申し上げます。**

謹白

記

日 時 令和4年1月24日（月）午後4時00分より

会 場 板橋区立文化会館 4階大会議室

板橋区 大山東町51番1号 TEL 3579-2222

※懇親会は実施いたしません。

**\*お手数ですが令和4年1月11日までにご出欠の趣を同封葉書で  
ご返事下さいますようお願い申し上げます。**

	郵便はがき	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

公益社団法人 板橋法人会  
〒173-0013 板橋区永川町 39-2  
板橋法人会館 4階  
TEL 03-3964-1413 FAX 03-3964-2255  
<http://www.itabashi-houjinkai.or.jp/>

新年賀詞交歓会のご臨席について

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別なるご支援を賜り誠に有り難く心から厚くお礼申し上げます。  
さて、当会の新年賀詞交歓会は令和四年二月二十四日に開催を予定しておりますが、新型コロナウイルスの影響により、式典につきましては感染拡大防止、健康、ならびに安全確保を考慮し規模を縮小して開催し、懇親会は開催しない運びとなりました。  
このような状況下、ご来賓の皆様には恐縮ですが、ご参列いただくことが出来なくなりました。  
誠に残念ですが、昨今の諸事情をおくみどりいただき、お許しいただきたくご案内申し上げます。

謹白

令和三年十二月

東京都板橋区永川町三十九番二号  
公益社団法人板橋法人会  
会長 平野 慎治

令和3年12月〇〇日

(公社)板橋法人会 理事  
第〇〇支部長 〇〇 〇〇 様

(公社)板橋法人会  
会長 平野 慎治

### 令和4年 新年賀詞交歓会のご案内

日頃より、法人会の活動にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、令和4年 新年賀詞交歓会を、出席対象者を絞って下記により開催致しますので、ご多忙のところ大変恐縮ですが、万障お繰り合わせの上、ご出席をお願い致します。

日 時 令和4年1月24日(月) 午後4時00分より  
※懇親会は実施いたしません。

会 場 板橋区立文化会館 大会議室(4階)  
板橋区大山東町51番1号 電話:3579-2222

会 費 無 料 (式典のみ実施のため)

出席対象者 正副会長、常任理事、理事(支部長・部会長含む)、監事、  
顧問、相談役、参与  
※新規加入法人へのご招待はいたしません。

来 賓 板橋税務署長・板橋区長・板橋都税事務所長・税理士会支部長  
・顧問税理士・受託会社

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用にご協力をお願い致します。  
※出欠のご連絡を、FAXで「法人会事務局」あて、令和4年1月11日迄に  
必ず お願い致します。

== FAX 3964-2255 ==

-----  
「令和4年 新年賀詞交歓会」

・出席  
・欠席

します

(どちらかに○印を付けて下さい)

氏 名 \_\_\_\_\_

# 新年賀詞交歓会来賓ご芳名

(敬称略・順不同)

## 〈官公庁〉

板橋税務署

堰 楽 昌 樹 板橋税務署 署長

板橋区役所

坂 本 健 板橋区 区長

板橋都税事務所

小 野 誠 板橋都税事務所 所長

## 〈友誼団体〉

田 中 千 税 東京税理士会板橋支部 支部長  
倉 林 秀 雄 公益社団法人 板橋法人会 顧問税理士

## 〈受託会社〉

山 口 貴 志 大同生命保険(株)池袋支社 支社長  
中 橋 伸 允 同 第1営業課長  
鈴 木 克 利 A I G 損害保険(株) 部長  
木 上 昌 二 アフラック 東京第一支社 支社長  
沼 上 裕 貴 同

公益社団法人  
板橋法人会

# 令和四年 新年賀詞交歓会

令和四年一月二十四日(月)

会場 板橋区立文化会館

# 式次第

司会 副会長 浦田秀明

挨拶 会長 平野慎治

来賓祝辞 板橋税務署長 堰楽昌樹様

板橋区長 坂本健様

板橋都税事務所長 小野誠様

東京税理士会板橋支部支部長 田中千税様

来賓紹介 司会 副会長 浦田秀明

閉会 副会長 長谷川孝一

## 税をテーマとした川柳コンクールの状況について

### 1. 事業の位置づけ

板橋法人会が開催している「税をテーマとした川柳コンクール」は、事業研修・税制委員会が所管する公益目的事業であり、今年で9回を数える板橋法人会を代表する事業の一つとなっています。

そして、この事業の位置づけとしては、板橋法人会の定款第4条第1号及び第2号に定める事業として、税知識の普及と納税意識の高揚を目的として実施しているものです。

また、この事業は、国税庁の取組である「税を考える週間」並びに板橋租税教育推進協議会が推進する租税教育の関連事業としても位置付けられています。

### 2. 事業概要

この事業の目的や効果については、「税」をテーマとした川柳を広く募集することで、多くの人に、あらためて「税」について考える機会を創出することにあります。今年の募集実績では、全国から15,339句の応募があったところです。

さらに、優秀な作品を表彰したうえで、これらの句を番付にして広く配布しています。特に、区立学校を通じて児童生徒約3万人に直接渡すとともに、板橋税務署をはじめ主要な施設に大型の番付を掲示するなど、広報媒体として活用しています。

そして、川柳が持つウイットを通じて、あらためて多くの人に「税」についての関心を高めるなど、独特な役割も担っています。

加えて、川柳コンクールの募集期間は4か月ですが、番付の公表は通年であり、この事業は、年間を通して多くの方々に板橋法人会の活動を知っていただく機会にもなっています。

また、こうした公益事業を通して板橋法人会の存在意義が高まり、会員の誇りにも繋がる事業となっています。

### 3. 正副会長会の意見

- (1) 受賞者が板橋区外なのは問題がある。
- (2) 板橋区外で事業展開することに違和感がある。

#### 4. 受賞者の状況

区 分	第8回		第9回	
	一 般	ジュニア	一 般	ジュニア
板橋区在住在勤の受賞者数	0人	13人	1人	14人
上記以外の受賞者数	15人	2人	14人	1人

【備考】

- ・受賞者は、一般部門、ジュニア部門ともに15賞

#### 5. 応募者の状況

区 分		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回
一般部門	応募総数	3445	12076	14309	12623	12329	13333	13829	13942	10801
	板橋区	226	492	409	263	178	127	190	204	147
	区外	3219	11584	13900	12360	12151	13206	13639	13738	10654
	区の比率	6.56%	4.07%	2.86%	2.08%	1.44%	0.95%	1.37%	1.46%	1.36%
ジュニア部門	応募総数	110	1067	1120	2566	1686	3166	5073	3047	4538
	板橋区	6	529	362	1741	1414	2872	4353	2702	4340
	区外	104	538	758	825	272	294	720	345	198
	区の比率	5.45%	49.58%	32.32%	67.85%	83.87%	90.71%	85.81%	88.68%	95.64%

【備考】

- ・第2回から「月間公募ガイド」に掲載。
- ・第4回から、板橋区立小・中学校において、夏休みの課題のひとつとして実施。

#### 6. 板橋限定見直しの影響

この事業を全国展開するにあたって、特別な作業が生じていないが、応募者を板橋区内の在住在勤限定した場合には、次のような課題が生じることとなる。

- (1) 応募者の減少（特に一般部門）
- (2) 応募作品の減少に伴う作品の質の低下の懸念
- (3) 新たな募集方法の構築（板橋区内限定広報の構築）
- (4) 区内在住在勤要件判定事務の増加
- (5) 全国展開という看板の放棄

## 令和3年11月末 会員増減報告書

(1)稼動法人数	12,254
(2)前月総会員数 <small>〔賛助・特別・個人会員等含む〕</small>	4,269
(3)増加数	9
(4)減少数	16
(5)差 引	△ 7
(6)当月総会員数 <small>〔賛助・特別・個人会員等含む〕</small>	4,262
(7)加入率	34.8%

(6)における当月会員数の内訳

① 正会員数	3,943
②正会員以外の会員数(法人)	146
③正会員以外の会員数(個人)	173
合計・・・(①+②+③)	4,262

**【労働保険事務組合の加入状況】**

前月総組合員数	251	
増加数	新規入会	0
	既存会員	0
減少数	0	
当月総組合員数	251	

※業種により1社で複数の事業場を含む。

増加数内訳	① 勸 奨	8
	② 転 入	0
	③ 不明他	1
(3)合計・・・(①+②+③)	9	

(3)における会員種別増加数

①正会員の増加数	6
②正会員以外の会員(法人)の増加数	3
③正会員以外の会員(個人)の増加数	0
合計・・・(①+②+③)	9

減少数内訳	① 転 出	1
	② 休業・廃業 <small>(倒産、吸収合併等による会社消滅も含む)</small>	8
	③ 所在不明	1
	④ 会費未納会員の整理	0
	⑤ 脱 会	(イ)メリットなし
(ロ)営業不振		2
(ハ)零 細		2
(ニ)不明他		0
小 計	6	
(4)合計・・・(①+②+③+④+⑤)	16	